

相模原市文化財年報

令和元年度の成果



相模原市教育委員会

目 次

第Ⅰ章 文化財の保存と管理

- 1 文化財保護審議会 1
- 2 文化財の保存 1
(1) 文化財の指定・登録 (2) 史跡勝坂遺跡の保存整備 (3) 史跡川尻石器時代遺跡の保存整備
(4) 小原宿本陣の保存整備
- 3 文化財の管理 2
(1) 相模原市古民家園の管理 (2) 史跡田名向原遺跡公園及び旧石器ハテナ館の管理 (3) 史跡勝坂遺跡公園の管理
(4) 旧中村家住宅の管理 (5) 小原宿本陣の管理 (6) 埋蔵文化財整理室の運営 (7) 防災訓練
(8) 史跡などの除草・清掃

第Ⅱ章 文化財の調査

- 1 津久井城跡の調査 4
- 2 埋蔵文化財の調査 5
(1) 調査件数など (2) 調査概要(発掘調査) (3) 埋蔵文化財試掘・確認調査一覧

第Ⅲ章 文化財の普及と活用

- 1 民俗芸能大会と文化財展 8
(1) 第40回相模原市民俗芸能大会「農村の心〜感じようふるさとのあたたかさ〜」 (2) 第45回相模原市文化財展「伝えていきたい 相模原の自然と文化」
- 2 相模原市古民家園事業 8
(1) いけばな展示 (2) 盆栽展示 (3) 七夕飾り (4) 古民家園保存・普及事業
- 3 旧石器ハテナ館普及事業 9
(1) 講演会 (2) イベント (3) 定例体験教室 (4) 連続講座
- 4 史跡勝坂遺跡公園普及事業 10
(1) 第16回勝坂遺跡縄文まつり (2) ミニ展示「勝坂遺跡〜史跡の保護と活用〜」 (3) 勝坂遺跡活用事業
- 5 文化財調査・普及員の活動 11
(1) 教育委員会主催事業への参加 (2) 調査・普及員の自主活動
- 6 文化財保護団体の活動 12
(1) 相模原市民俗芸能保存協会 (2) 相模原市文化財研究協議会
- 7 その他の主な普及事業 12
(1) 文化財保護ポスター展 (2) 文化財ホームページの充実 (3) 発掘調査現地説明会 (4) 講師派遣

付 表 14

- 1 相模原市内の指定・登録文化財数内訳 2 指定・登録文化財一覧 3 市指定・登録無形民俗文化財保持団体の活動(主なもの) 4 補助金・奨励金交付一覧 5 刊行物一覧

例 言

- 1 本書は、相模原市教育委員会教育局生涯学習部文化財保護課が令和元(平成31)年度に実施した文化財保護事業の概要をまとめた。
- 2 本書の編集は相模原市教育委員会(文化財保護課)が行った。
- 3 文中の敬称は省略した。

表紙写真

おひのつぼら
大日野原遺跡出土の土偶付深鉢形土器(部分)
相模原市立博物館所蔵(寄託資料)

第I章 文化財の保存と管理

1 文化財保護審議会

相模原市文化財の保存及び活用に関する条例（平成12年10月1日施行、平成19年3月11日改正）に基づき設置しました。審議会委員の定数は15人以内で、学識経験者を教育委員会が委嘱します（任期は2年間）。

同審議会は、教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査・審議し、その結果を答申し、並びにこれらの事項について教育委員会に建議します。

文化財保護審議会の開催経過

- 開催日 令和元年8月28日（水）
- ・相模原市指定文化財の指定に係る諮問及び答申について
- ・その他

※令和元年度第2回は令和2年2月28日（金）開催で公告しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため急遽中止としました。

文化財保護審議会委員

氏名	専門分野	所属など
岩田みゆき	日本近世史(史料学)	青山学院大学教授
薄井 和男	中世美術史(彫刻)	神奈川県立歴史博物館館長
内川 隆志	日本考古学	國學院大學教授
鹿野 陽子	造園学(景観)	岐阜県立国際園芸アカデミー客員教授
北川 淑子	植物学	元東京大学大学院特任研究員
清水 擴	日本建築史	東京工芸大学名誉教授
中島 彩花	日本美術史(絵画)	女子美術大学助教
浜田 弘明	人文地理学	桜美林大学教授
樋口 孝治	郷土史	元城山町文化財保護委員
平田 大二	地質学	神奈川県立生命の星・地球博物館館長
山崎 祐子	民俗学	学習院女子大学講師
山田 正法	郷土史	元相模湖町文化財保護委員
山本 雅子	発生学、解剖学(動物)	麻布大学名誉教授

*五十音順/令和元年度
(任期：平成30年10月1日～令和2年9月30日)

2 文化財の保存

(1) 文化財の指定・登録

ア 相模原市指定文化財

文化財保護審議会の答申を受け、令和元年9月30日付けで次の1件を新たに指定しました。これにより、市指定文化財は64件となりました（登録文化財79件は増減なし）。

(i) 市指定文化財の指定

○大日野原遺跡出土の土偶付深鉢形土器及び人体文深鉢形土器

- ・種別 市指定有形文化財（考古資料）
- ・員数 2点
- ・理由 両資料は、縄文文化が最盛期を迎えるなかで中期縄文人の精神像がみごとに表出されたものと理解され、本市の先史時代を代表する極めて貴重な考古資料として歴史上学術上の価値が高く認められる。

(2) 史跡勝坂遺跡の保存整備

平成30年1月の意見具申から、国の文化審議会文化財分科会の審議を経て、令和元年6月21日に国指定史跡勝坂遺跡の指定地に範囲を追加するよう文部科学大臣に対して答申され、令和元年10月16日に官報において告示されました。これによりA区の一部及びD区段丘下段部の低地部分を含め、発掘調査で遺構や遺物の広がり確認された部分について指定地の範囲が追加指定されました。

縄文時代の集落が広がる台地上だけでなく、段丘崖の斜面林や豊富な湧水がある湿地など当時の人々の生活を支えた周辺環境を



大日野原遺跡出土の土偶付深鉢形土器及び人体文深鉢形土器



史跡勝坂遺跡 D 区下段部追加指定地（北から）

含めた遺跡が国民共有の財産として将来にわたって受け継がれるようになります。

○推定面積 47,056.6㎡（うち、今回追加分 22,973.69㎡）

（3）史跡川尻石器時代遺跡の保存整備

今後の史跡整備に向け、川尻石器時代遺跡調査保存協議会等において、史跡の保存と活用の方針を示す保存活用計画案の検討を行いました。また、史跡南側隣接地で縄文集落の広がりが確認さ

川尻石器時代遺跡調査保存協議会構成員（順不同）

氏名	専門分野	職など
樋口 孝治	郷土史	相模原市文化財保護審議会委員
山本 暉久	考古学	昭和女子大学名誉教授
金井 安子	考古学	調布市市民課
秋田かな子	考古学	東海大学准教授
辻 誠一郎	古環境学	東京大学名誉教授
鹿野 陽子	造園学	岐阜県立国際園芸アカデミー客員教授
山口 清	郷土史	元城山町教育委員会教育長
石井 秀樹	行政	相模原市（公園課）
関 みどり	行政	相模原市教育委員会（文化財保護課）

れたことから、文部科学大臣に意見具申し、令和2年3月10日付けで史跡の追加指定がされました。

○指定面積 24,237.61㎡（うち、今回追加部分 870.00㎡）

（4）小原宿本陣の保存整備

県指定重要文化財小原宿本陣につきまして、建物の解体・復原を行い、適切に保存し活用するため「小原宿本陣保存整備協議会」を設置し、保存整備事業に取り組んでいます。

小原宿本陣保存整備協議会委員（順不同）

氏名	専門分野	職など
清水 擴	日本建築史	東京工芸大学名誉教授
小林 幸治	地域	小原宿活性化推進会議会長
大野 敏	建築学	横浜国立大学教授
山田 正法	郷土史	相模原市文化財保護審議会委員
内川 隆志	日本考古学	國學院大学教授
谷口 肇	行政	神奈川県（文化遺産課）
田倉 五己	行政	相模原市（相模湖まちづくりセンター）
栄 宏海	行政	相模原市（建築・住まい政策課）
関 みどり	行政	相模原市教育委員会（文化財保護課）

3 文化財の管理

（1）相模原市古民家園の管理

開園時間 午前9時30分～午後4時30分（ただし7月、8月は午後5時30分まで）

休園日 12月28日～1月3日

入園料 無料

所在地 相模原市緑区大島3853-8 相模川自然の村公園内

建築年代 18世紀初期

規模 桁行10間半、梁間5間、木造1階

屋根 茅葺寄棟造（土間側入母屋造）

神奈川県指定重要文化財「旧青柳寺庫裡」を移築・復原し、平成10年4月に開園しました。

平成31年3月には「旧青柳寺庫裡」の茅葺屋根の葺き替えを行いました。

（2）史跡田名向原遺跡公園及び旧石器ハテナ館の管理

開園・開館時間 4月～10月 午前9時～午後6時
11月～3月 午前9時～午後5時

休園・休館日 12月29日～1月3日

入園・入館料 無料

所在地 相模原市中央区田名塩田3-23-11

史跡田名向原遺跡は、平成9年3月に後期旧石器時代の住居状遺構が発見され、学術的な価値だけではなく、希少な遺跡であることから、遺構の現状保存を図り、活用されることとなりました。

平成11年1月28日には国の史跡指定を受け、平成19年

3月31日に住居状遺構などを復元した遺跡公園として開園しました。

また、平成21年4月1日には、遺跡のガイダンス及び体験学習などを目的とした史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館（愛称：旧石器ハテナ館）が開館しました。

ア 遺跡公園の面積と復元遺構などの概要

○総面積 8,218㎡（国指定史跡部分 730.45㎡含む）

○住居状遺構（復元）

○谷原12号墳（復元）、同13、14号墳（平面表示）

○地層・黒曜石展示パネル ○ローム層・礫層パネル

イ 旧石器ハテナ館の面積と施設

○延床面積 621.61㎡ ○建物の構造 鉄骨造平屋建

○施設の構成 展示室 216.01㎡、実習・講習室 95.40㎡

ウ 入館者への説明

入館者の内、希望者に対して案内解説を行いました。案内解説は学習指導員が行い、毎週日曜日には文化財ボランティアである田名向原遺跡案内・普及実行委員会が中心となって対応しました。

エ 主な見学団体など

小学校、中学校、高校、大学、自治会、公民館、子ども会、社会福祉施設など、計35団体（1,325人）

各施設の入館者数

年 月	相模原市古民家園		旧石器ハテナ館		旧中村家住宅		小原宿本陣	
	開園日数	入園者数	開館日数	入館者数	開園日数	入園者数	開園日数	入園者数
平成31年4月	30	15,827	30	1,842	18	87	26	1,006
令和元年5月	31	3,355	31	2,138	20	132	26	1,143
令和元年6月	30	2,205	30	2,347	18	43	26	781
令和元年7月	31	2,108	31	1,877	17	55	27	576
令和元年8月	31	2,188	31	2,090	20	33	27	689
令和元年9月	30	2,407	30	4,439	19	45	26	683
令和元年10月	30	1,533	31	1,476	19	259	26	559
令和元年11月	30	1,531	30	1,361	19	390	26	908
令和元年12月	27	671	28	1,381	16	67	24	864
令和2年1月	28	1,164	28	1,034	15	24	23	482
令和2年2月	29	2,367	28	1,196	19	68	24	849
令和2年3月	1	205	1	32	1	5	1	47
令和元年度計	328	35,561	329	21,213	201	1,208	282	8,587
開園からの累計	7,436	814,666	3,921	335,693	2,112	17,517	—	185,090

※令和2年3月2日より、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各施設を休館しました。

(3) 史跡勝坂遺跡公園の管理

管理棟開放日 水～日曜日（12月29日～1月3日を
除く）
月・火曜日が祝日と重複の場合は開放日
管理棟開放時間 午前9時～午後4時
トイレ開放時間 午前9時～午後4時
入 園 料 無料
所 在 地 相模原市南区磯部 1780 外

勝坂遺跡は、縄文時代中期（約5,000年前）の大集落跡です。
大正15（1926）年、^{おおやまかしわ}大山柏によって発見された土器は、装飾
的な文様や顔面把手（顔を表現した取っ手）などによって注目
を浴び、後に「勝坂式土器」として、縄文時代中期の目安とさ
れました。

現在は勝坂遺跡D区を史跡公園として整備し、復元住居2
棟と敷石住居のレプリカなどを展示しています。勝坂遺跡A区
では勝坂式土器発見の地として説明板を設置しています。

遺跡公園の面積と復元遺構などの整備概要

- 面積 19,921㎡
- 竪穴住居（復元） 2棟（土葺・笹葺）
- 竪穴住居廃絶後の窪地 3か所
- 敷石住居のレプリカ 1基
- 縄文生活林や緩衝植栽
- 園路・説明板・テーブルベンチなど
- 管理棟・トイレ

(4) 旧中村家住宅の管理

開館時間 午前9時30分～午後4時
休 館 日 月～水曜日（但し祝日は開館）
12月29日～1月7日
入 館 料 無料
所 在 地 相模原市南区磯部 1734

建築年代 19世紀中頃

概 要 主 屋：木造 2階建 延床面積 420㎡
長屋門：木造 平屋建 床面積 88㎡

幕末の擬洋風建築である「旧中村家住宅」は、国登録文化財
に登録されています。

平成21年度に所有者から寄贈を受け、平成22年4月から
一部を公開しました。

(5) 小原宿本陣の管理

開館時間 午前9時30分～午後4時
（入館は午後3時30分まで）
休 館 日 月曜日（但し祝日の場合は直後の平日に振替）
12月29日～1月4日

入 館 料 無料

所 在 地 相模原市緑区小原 698-1

建築年代 19世紀初期

規 模 桁行13間 梁行7間

屋 根 茅葺 銅板葺覆い 西面入母屋造 東面兜造

神奈川県指定重要文化財「小原宿本陣」を平成6年から公
開しました。

(6) 埋蔵文化財整理室の運営

平成26年度から、埋蔵文化財の収蔵を行う暫定施設として
「埋蔵文化財整理室」（緑区与瀬234）を設置し、文化財保護
課で管理を行っています。

収蔵点数 令和2年3月31日現在の保管数
合計 984箱

(7) 防災訓練

第66回文化財防火デーに合わせ、令和2年1月26日に旧
笹野家住宅で防火訓練を実施しました。また、その他文化財保
護課所管施設においても、消防署に協力いただき防災訓練を実
施しました。

(8) 史跡などの除草・清掃

史跡などを管理するため、史跡勝坂遺跡、史跡田名向原遺跡、史跡川尻石器時代遺跡、史跡^{すあらし}寸嵐石器時代遺跡^{からすやまりよう}、鳥山 領 制

札場跡、新戸の一里塚、相模野基線北端点、上矢部土塁、城山の下馬梅、溝口桂巖ゆかりの地、大島中ノ郷のヤツボにおいて清掃や除草、剪定を実施しました。

第Ⅱ章 文化財の調査

1 津久井城跡の調査

調査地点 津久井城跡^{しろうさかくるわくぐん}城坂曲輪群南地点 5号曲輪
(県立津久井湖城山公園の里山広場)

調査期間 令和元年 11月5日～12月12日

調査面積 42.5㎡ (新規調査面積 27.5㎡)

検出遺構 砂利敷遺構、石敷遺構、溝状遺構、池跡、段切

出土遺物 縄文土器、かわらけ、陶磁器

津久井城は中世の「^{ねこや}根小屋式山城」として知られ、これまでの発掘調査で16世紀以降にあたると思われる遺構が発見されています。この地域に根付く山城の学術的価値の検証を目的として、平成22年度から市民ボランティアで発足した「津久井城市民調査グループ」による測量・発掘調査を実施しており、今年度で10年目を迎えました。

令和元年度は前年度までの継続で、5号曲輪の発掘調査を実施しました。参加した市民調査員は16人、延べ人数で68人でした。調査地点周辺の地形は雛壇状を呈すことから人為的に造成された可能性があり、城坂曲輪群と呼称しています。この内、最下段の尻久保川に面した曲輪が5号曲輪で、現在は県立津久井湖城山公園の中の里山広場として利用されています。これまでの調査結果から、曲輪中央部に池跡と思われる石敷遺構やそれに伴う造成面(第2地業面)と池を埋め立てて造られた第1地業面が存在することを確認しています。特に第2地業面は庭園の可能性があり、注目されています。

平成30年度の調査で確認された石敷遺構及び砂利敷遺構は、

泉殿などの池を眺める施設を伴う可能性があると考えられます。そのため、今回の調査では13トレンチを拡張する形で14トレンチを新たに設定し、石敷遺構や砂利敷遺構の性格や特徴を捉えること、建物址の有無を確認することを目的として調査を行いました。

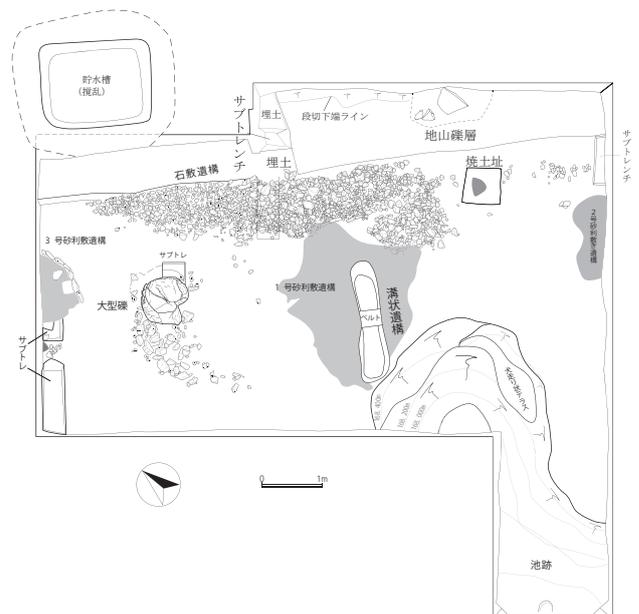
調査の結果、平成30年度調査で確認していた砂利敷遺構や石敷遺構の全体形や、池跡の北西側を確認することが出来ました。砂利敷遺構は池跡上端部の淵まで砂利が敷かれており、砂利敷き内には溝状の掘り込みが確認されました。また、新たに根石を敷き上面を水平にして据えられた大型礫が発見されました。しかしながら、今回の調査の目的の一つであった建物址の存在を示す直



トレンチ 14 完掘状況 (南西から)



調査区設定図



トレンチ 13・14 平面図

接的な発見はありませんでした。一方で、16世紀後半の遺物出土分布は本調査区周辺に多い傾向が伺え、今年度調査区周辺に建

物址が存在する可能性が高いことが追認されました。

2 埋蔵文化財の調査

(1) 調査件数など

文化財保護課では周知の埋蔵文化財包蔵地において、開発行為等による土木工事が計画されている場合、事業者の依頼に基づき事業地の分布調査や試掘・確認調査を実施しています。また、土木工事が埋蔵文化財に影響を及ぼす場合は、記録保存のための発掘調査や工事中の立会などを事業者に指導しています。

ア 埋蔵文化財事務処理件数

窓口事前照会件数	2,366 件			
開発事前協議回答数	126 件			
土木工事等の発掘届出・通知数	法 93 条	632 件	発掘調査	3 件
			工事立会	487 件
			慎重工事	134 件
			その他注意	8 件
	法 94 条	90 件	発掘調査	1 件
			工事立会	67 件
慎重工事			20 件	
その他注意			2 件	
発掘調査届出・報告数	法 92 条	2 件		
	法 99 条	2 件		

イ 開発などに伴う調査件数

発掘調査	3 件	民間事業	2 件
		公共事業（県）	0 件
		公共事業（市）	1 件
試掘・確認調査	81 件	民間事業	70 件
		公共事業	11 件
工事立会	449 件	民間事業	411 件
		公共事業	38 件
		その他	0 件

ウ 埋蔵物の鑑査・文化財認定

発掘調査	3 件	民間調査組織によるもの	2 件
		市教育委員会によるもの	1 件
学術調査	0 件		
試掘・確認調査	39 件	民間調査組織によるもの	0 件
		市教育委員会によるもの	39 件

エ 保存目的の調査

1 件 津久井城跡城坂曲輪群南地点 5 号曲輪

オ 学術調査

0 件

(2) 調査概要（発掘調査）

ア 下九沢下作ノ口遺跡第 2 地点（No. 118 遺跡）

遺跡の種類 散布地
 調査期間 平成 31 年 4 月 22 日～令和元年 5 月 31 日
 所在地 相模原市緑区下九沢下作ノ口 322 番 6
 調査機関 株式会社アーク・フィールドワークシステム

調査担当者 吉岡秀範
 調査面積 70㎡
 調査原因 宅地造成
 発見遺構 縄文：住居跡 2、ピット 9
 中世：土坑 2、溝状遺構 1、ピット 9
 出土遺物 縄文：土器、石器、土製品
 中世：陶器
 遺跡の時期 縄文、奈良～平安
 遺物の一時保管 株式会社アーク・フィールドワークシステム

イ 当麻宿遺跡（No. 205 遺跡）

遺跡の種類 宿
 調査期間 令和元年 6 月 17 日～9 月 4 日
 所在地 相模原市南区当麻 2317 番 2 地先外
 調査機関 相模原市教育委員会
 調査担当者 齊藤真一、江川真澄
 調査面積 252.6㎡
 調査原因 道路整備
 発見遺構 近世：石積状遺構 1、石列 3、井戸 1、礫集中 1、炭化物集中 1、焼土集中 1
 近代：道状遺構 1
 出土遺物 平安：須恵器
 近世：陶器、磁器、土製品、石製品、瓦、鉄製品、銅製品、銭貨、骨、貝
 近代：陶磁器、ガラス製品、石製品
 遺跡の時期 中世、近世
 遺物の一時保管 相模原市教育委員会

ウ 田名金山遺跡（No. 138 遺跡）

遺跡の種類 集落跡
 調査期間 令和元年 9 月 30 日～10 月 24 日
 所在地 相模原市中央区田名字金山 5296 番 1 外
 調査機関 有限会社吾妻考古学研究所
 調査担当者 碓井三子
 調査面積 76.5㎡
 調査原因 宅地造成
 発見遺構 縄文：住居跡 1、ピット 24
 平安：土坑 4、ピット 12
 近世以降：土坑 3、溝状遺構 2
 出土遺物 縄文：土器、石器
 平安：土師器、須恵器、土製品

遺跡の時期 縄文、奈良～平安

野口浩史

遺物の一時保管 有限会社吾妻考古学研究所

調査面積 42.5㎡

調査原因 保存目的

工 津久井城跡城坂曲輪群南地点5号曲輪 (No.248 遺跡)

発見遺構 砂利敷遺構、石敷遺構、溝状遺構、池跡、段切

遺跡の種類 城館跡・散布地

出土遺物 縄文：土器

調査期間 令和元年 11月5日～12月12日

中世：かわらけ、磁器

所在地 相模原市緑区根小屋304番外

近世：磁器、陶器

調査機関 相模原市教育委員会、相模原市立博物館、
公益財団法人 神奈川県公園協会

遺跡の時期 旧石器、縄文、弥生、奈良～平安、中世、近世

遺物の一時保管 相模原市教育委員会

調査担当者 齊藤真一、鈴木英里香、江川真澄、中川真人、

(3) 埋蔵文化財試掘・確認調査一覧

No.	調査原因	調査日	区	所在地	面積(㎡)	遺跡番号	遺構	遺物
1	その他建物	4/18	緑区	大島字下台1001番1	2.25	96	なし	なし
2	その他建物	4/22	緑区	相原四丁目785番3	3.8	83	なし	縄文：土器 古代・中世：土師器、須 恵器、鉄製品 近世：陶器
3	集合住宅	4/23	南区	当麻880番3,21,22	8	190	なし	なし
4	その他工事	4/25	緑区	城山二丁目72番7	4	280	なし	なし
5	宅地造成	5/7	緑区	町屋三丁目3414番1	4.5	262	なし	なし
6	個人住宅	5/9	緑区	小倉字原232番1、 243番1	2.4	284	なし	縄文：土器、石器
7	個人住宅	5/9	中央区	田名字金山5270番1	4	138	なし	古代：土師器
8	宅地造成	5/13・16	緑区	下九沢字宮下545番5、 547番1の各一部	12	112	なし	縄文：土器 古代・中世：かわらけ
9	個人住宅	5/13	緑区	橋本五丁目72番2,3	4	78	なし	古代：土師器
10	道路	5/16～17 5/20	緑区	日連569番地先	12	468	なし	なし
11	個人住宅	5/22	緑区	大島字下台661番1の 一部	4	95	なし	なし
12	宅地造成	5/27～28	中央区	上溝字甲六号1634番1外	18	159	なし	縄文：土器
13	ガス・水道・ 電気等	5/30	緑区	青根1977番2	3.8	304	なし	なし
14	その他建物	6/3～5	中央区	横山台二丁目4800番 32外	30	121	なし	なし
15	ガス・水道・ 電気等	6/4	緑区	鳥屋1051番3	3	400	なし	なし
16	その他建物	6/5～7	南区	上鶴間本町四丁目2120 番1外	18	24・25	なし	なし
17	個人住宅	6/6	緑区	日連字若曾根644番4	4	468	なし	なし
18	宅地造成	6/11～12	中央区	陽光台一丁目5444番2	12	135	なし	縄文：土器
19	宅地造成	6/12～13	南区	上鶴間本町二丁目3029 番1	12	32	なし	旧石器：剥片
20	個人住宅	6/17～20	緑区	町屋二丁目3296番7	21.01	266	古代：土坑5、ピット1	縄文：土器、石器 古代：土師器、須恵器
21	宅地造成	6/19	南区	鵜野森三丁目78番3、 85番10	6	34	なし	なし
22	集合住宅	6/20～21	南区	上鶴間本町二丁目3029 番1の一部、3030番3	8	32	なし	旧石器：石器
23	個人住宅	6/25	緑区	日連字若曾根637番2	4	468	なし	なし
24	ガス・水道・ 電気等	6/25	緑区	佐野川3129番2外	3.6	518	なし	なし
25	その他工事	6/27	中央区	田名字望地5708番1	4	146	なし	なし
26	宅地造成	7/2～3・5 7/8～9	中央区	田名字金山5296番1外	47.5	138	縄文：竪穴住居址1 古代：ピット4	縄文：土器、石器 古代：土師器、須恵器
27	個人住宅	7/5	緑区	中野字西川坂1663番 1、1664番1の各一部	4	302	なし	縄文：土器
28	宅地造成	7/17	中央区	田名字金山5279番1 外	8	138	なし	なし
29	宅地造成	7/17	南区	下溝字大林2066番1 外	4	197	なし	なし
30	個人住宅	7/22	緑区	二本松1352番6	4	84	なし	なし

31	個人住宅	7/23	緑区	元橋本町 817 番 6 の一部	4	79	なし	なし
32	宅地造成	7/24 ~ 25	南区	下溝字稲荷林 1998 番 1、2001 番 2	16	202	なし	縄文：土器、石器
33	個人住宅	7/29	緑区	下九沢字宮下 608 番 3	4	112	縄文：土坑 1	縄文：土器
34	その他工事	8/1	中央区	田名字柳久保 1462 番	8	109	なし	なし
35	個人住宅	8/9	中央区	宮下本町三丁目 1783 番 1 の一部	4	73	なし	なし
36	ガス・水道・電気等	8/16	緑区	青野原 1352 番、1353 番	2	323	なし	なし
37	宅地造成	8/19	南区	上鶴間本町八丁目 426 番 1 外	8	20	なし	古代：土師器
38	その他建物	8/22	南区	上鶴間本町四丁目 3617 番の一部	8	24	なし	なし
39	その他工事	8/28 ~ 29	緑区	大島字中沖原 1650 番 2、1656 番、1657 番 7、1658 番 2、7	32	102	なし	なし
40	個人住宅	9/3	南区	上鶴間本町四丁目 2338 番 1 の一部	4	26	なし	なし
41	宅地造成	9/3 ~ 6	南区	磯部字勝坂 1670 番外	28	224	なし	縄文：土器
42	その他建物	9/5	南区	相模大野七丁目 706 番 1	3	13	なし	なし
43	宅地造成	9/10 ~ 12	中央区	宮下本町一丁目 2919 番 1 外	24	68	なし	縄文：土器 古墳：土師器、須恵器
44	宅地造成	9/19 ~ 20	南区	上鶴間本町六丁目 1852 番	18	24	なし	なし
45	個人住宅	9/19	中央区	上溝字甲七号 1920 番 8	4	155	なし	縄文：土器
46	その他工事	9/20	南区	下溝 2005 番 23	4	202	なし	なし
47	宅地造成	9/24 ~ 26	南区	上鶴間本町六丁目 1840 番外	24	24	なし	なし
48	宅地造成	9/24	中央区	田名字半在家 5318 番 1 の一部	4	138	なし	縄文：土器
49	宅地造成	10/1	南区	古淵五丁目 3177 番 16、3123 番 2	8	43	なし	なし
50	その他工事	10/23	緑区	根小屋字荒久 509 番 1	1.44	334	なし	なし
51	個人住宅	10/24	南区	下溝字稲荷林 2050 番 3	8	197	なし	縄文：土器、石製品
52	ガス・水道・電気等	10/28	緑区	佐野川 2946 番 1	3.75	481	なし	なし
53	集合住宅	10/30	緑区	元橋本町 21 番 2	4	79	なし	なし
54	宅地造成	11/15	南区	上鶴間一丁目 1542 番 3、4	8	10	なし	なし
55	宅地造成	11/18 ~ 19	緑区	下九沢字宮下 648 番 1、38	10.48	112	縄文：敷石住居址 1	縄文：土器、石器
56	個人住宅	11/18 ~ 19	緑区	太井字丁 393 番 5	8	326	なし	縄文：土器、石器、 古代：土師器、須恵器
57	個人住宅	11/20	緑区	元橋本町 768 番 19	3	79	なし	なし
58	個人住宅	11/25	南区	古淵四丁目 3124 番 16	4	43	なし	縄文：土器
59	ガス・水道・電気等	11/26	緑区	鳥屋 431 番 3 外	3.8	403	なし	なし
60	ガス・水道・電気等	11/28	緑区	青野原 1975 番 2 外	4.5	405	なし	なし
61	個人住宅	11/29	中央区	宮下本町一丁目 2903 番 7	4	68	なし	なし
62	ガス・水道・電気等	12/3	緑区	青根 1933 番 4	2	304	なし	なし
63	その他建物	12/3	緑区	青野原字下原 1303 番、1304 番、1305 番	3	323	なし	なし
64	鉄道	12/5 ~ 6 12/9 ~ 10	緑区	長竹 727 番 1 外	10	378	なし	なし
65	ガス・水道・電気等	12/6	緑区	寸沢嵐 1171 番 3	4	446	なし	なし
66	個人住宅	12/12	中央区	田名字坊山 6743 番 11	2.4	137	なし	縄文：土器
67	個人住宅	12/19	南区	当麻字谷原 130 番の一部	3.75	185	なし	なし
68	鉄道	12/23 ~ 25 1/16 ~ 17 1/20	緑区	小倉 786 番 1 外	51	288	なし	縄文：土器
69	道路	1/7・10	中央区	田名 4447 番 9	4	138	なし	縄文：土器
70	店舗	1/14 ~ 17 2/3 ~ 4	中央区	田名字清水原 2224 番 3 外	46	106	縄文：竪穴住居址 2、配石遺構 1	縄文：土器、石器
71	集合住宅	1/21	南区	磯部字勝坂 1671 番 1 外	8	224	なし	縄文：土器
72	個人住宅	2/5	緑区	相原六丁目 266 番 13	5	83	時期不明：土坑 1	縄文：土器 古代：須恵器

73	宅地造成	2/10	緑区	元橋本町 145 番 1	8	79	なし	なし
74	個人住宅	2/17	緑区	青野原字上原 1567 番 1	3	323	なし	縄文：土器、石器 古代：土師器 近世以降：陶器、磁器、 土製品
75	宅地造成	2/18～21	中央区	田名字堀之内 4967 番 1 外	30.9	140	旧石器：炭化物集中 古墳：竪穴住居址 1 近現代：建物址 1、石敷 通路 1	旧石器：石器 古墳：土師器 近現代：土管
76	宅地造成	2/27～28	緑区	町屋二丁目 3283 番 1 の一部、外	16	266	なし	古代：土師器、須恵器、 灰釉陶器 近世：陶器
77	その他建物	2/27	緑区	下九沢字宮下 611 番 4 外	8	112	なし	なし
78	宅地造成	3/11	緑区	町屋二丁目 3294 番 1	4	266	なし	古代：土師器、須恵器
79	その他建物	3/18～19	中央区	田名字堀之内 4765 番 1,2,4	16	139	古代：竪穴住居址 1	古代：土師器
80	宅地造成	3/23	南区	上鶴間本町八丁目 494 番 1	8	79	なし	なし
81	個人住宅	3/26	南区	当麻 36 番地	3.066	189	なし	なし

第三章 文化財の普及と活用

1 民俗芸能大会と文化財展

(1) 第 40 回相模原市民俗芸能大会

「農村の心～感じようふるさとのあたたかさ～」

相模原市民俗芸能保存協会加盟団体のうち 7 団体、招待団体 1 団体の計 8 団体が出演する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。大会の宣伝として市役所正面玄関にて 2 月 1 日から 2 8 日までの間、番田神代神楽保存会による衣装や面などの展示を行いました。



民俗芸能大会（番田神代神楽保存会による展示）

(2) 第 45 回相模原市文化財展

「伝えていきたい 相模原の自然と文化」

地域の歴史や民俗・自然などを調査研究している市民団体など計 10 団体が日頃の研究成果を発表し、市民への文化財の周知を広げることを目的に文化財展を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。

2 相模原市古民家園事業

神奈川県指定重要文化財「旧青柳寺庫裡」を移築・復原した相模原市古民家園において、年間を通して様々な事業を実施しました。

(1) いけばな展示

市内で活動されている相模原華道協会のご協力により素敵な花を旧青柳寺庫裡の床の間に飾っていただきました。

期 間 平成 31 年 4 月 7 日(日)～令和 2 年 3 月 1 日(日)

(2) 盆栽展示

盆栽・水石の屋内展示を行い、来園者に日本の伝統文化を紹介するとともに、文化財建造物についてもより興味を持っていただくきっかけとしました。



相模原市古民家園普及事業
(こけら落とし公演アコースティックライブ)

期 間 令和元年 5 月 24 日（金）～ 5 月 26 日（日）

来園者 583 人（短冊数 378 枚）

来園者 728 人

(4) 古民家園保存・普及事業

平成 18 年 8 月より文化財調査・普及員の中から古民家園事業実行委員会を組織し、原則毎月第 4 日曜日の午前中に古民家園の保存・普及を目的とした事業を行いました。また、毎月 4 回古民家園のいろりに火入れをして、燻蒸を行いました。

(3) 七夕飾り

上大島自治会の有志「青い山脈の会」のご協力により、園内に七夕飾りをした笹竹を設置し、来園者に願い事を書いた短冊を飾っていただきました。

期 間 令和元年 7 月 1 日（月）～ 7 月 7 日（日）

古民家園普及事業一覧

事業名	講師など	実施日	参加者数
こけら落とし公演アコースティックライブ	G'JAM、歌いたり NIGHT、相模原華道協会、相模原ケーターリング協会	5 月 19 日	430 人
盆栽体験「まめ盆栽づくり」	季楽会	5 月 26 日	113 人
歴史講演会「維新に散った二本松の少年たち」	大貫英明	6 月 23 日	37 人
演劇鑑賞「帰ってきた かぐや姫」	劇団青い山脈	6 月 30 日	87 人
体験教室「古民家で楽しむ紙芝居」	古民家園事業実行委員会	8 月 25 日	31 人
演奏会「古民家アコースティックライブ」	G'JAM、歌いたり NIGHT、相模原ケーターリング協会	9 月 1 日	325 人
演奏会「津軽三味線」	青森県南部会	9 月 22 日	224 人
芸能鑑賞「秋の落語会」	有借亭圓さんほか 3 名	10 月 27 日	62 人
歴史講演会「戦国最強家臣団！武田二十四将？」	市立博物館学芸員	11 月 24 日	47 人
体験教室「正月飾りづくり」	山口 豊	12 月 22 日	41 人
節分行事「みんなで豆まき」	古民家園事業実行委員会	1 月 25 日	29 人

3 旧石器ハテナ館普及事業

旧石器ハテナ館では、田名向原遺跡の重要性について理解を深め、また歴史や文化財について学んでいただくため、以下の普及事業を行いました。

(1) 講演会（全 2 回、合計 延べ 90 人）

田名向原遺跡周辺や旧石器時代などに関わるテーマを設け、学識経験者などによる講演会を開催しました。

第 1 回「黒曜石の山をめざす氷河期の狩猟採集民」

講師 島田和高（明治大学博物館学芸員）

日時 令和元年 7 月 27 日（土）

参加者 60 人

第 2 回「旧石器時代人の狩りと住まい」

講師 麻生順司（玉川文化財研究所・調査研究副部長）

日時 令和元年 11 月 23 日（土・祝）

参加者 30 人

(2) イベント（全 8 回、合計 延べ 5,246 人）

ア 10 周年記念イベント「考古学カフェ」

解説者 ^{あんびる}安蒜政雄（明治大学名誉教授）ほか

日時 平成 31 年 4 月 20 日（土）

参加者 30 人

イ 文化財探訪「城山」

案内者 市立博物館学芸員

日時 令和元年 5 月 18 日（土）

参加者 27 人

ウ 八瀬川探検－川の生き物や自然を観察しよう－

案内者 勝呂尚之（神奈川県水産技術センター内水面試験場専門研究員）

日時 令和元年 8 月 3 日（土）

参加者 25 人

エ 旧石器ハテナ館まつり

日時 令和元年 9 月 14 日（土）

来館者 2,470 人

オ 川原石のふしぎ

案内者 市立博物館学芸員

日時 令和元年 10 月 19 日（土）

参加者 29 人

カ 文化財探訪「岩宿」

案内者 小菅将夫（岩宿博物館長・学芸員）ほか

日時 令和元年 10 月 29 日（火）

参加者 20 人

キ 文化財探訪「当麻の旧跡巡り」

案内者 田名向原遺跡案内・普及員など

日時 令和元年 11 月 9 日（土）

参加者 25 人

ク ミニ展示「さがみ石器図鑑」

期間 令和 2 年 1 月 18 日（土）～ 3 月 1 日（日）

参加者 2,620 人



旧石器ハテナ館普及事業（黒曜石で石器作り）

(3) 定例体験教室（全 10 回毎週第 3 日曜日、合計 延べ 235 人）

○河原石で石器作り 全 1 回

日 時 平成 31 年 4 月 21 日

参加者 19 人

○勾玉作り 全 2 回

日 時 令和元年 5 月 19 日、10 月 20 日

総参加者 延べ 34 人

○黒曜石で石器作り 全 2 回

日 時 令和元年 6 月 16 日、令和 2 年 1 月 19 日

総参加者 延べ 54 人

○弓矢作り 全 2 回

日 時 令和元年 7 月 21 日、12 月 16 日

総参加者 延べ 67 人

○ミニ銅鏡作り 全 1 回

日 時 令和元年 8 月 18 日

参加者 20 人

○埴輪作り 全 1 回

日 時 令和元年 11 月 17 日

参加者 15 人

○土器作り 全 1 回

日 時 令和 2 年 2 月 16 日

参加者 26 人

(4) 連続講座（全 2 回、合計 26 人）

「石器の実験痕跡研究」

講 師 御堂島正（大正大学教授）

日 時 令和 2 年 2 月 8 日（土）・22 日（土）

4 史跡勝坂遺跡公園普及事業

国指定史跡「勝坂遺跡」を保存した史跡勝坂遺跡公園において、年間を通して様々な普及事業を実施しました。

(1) 第 16 回勝坂遺跡縄文まつり

文化財調査・普及員、自治会、観光協会などで構成する「勝坂遺跡縄文まつり実行委員会」によって、勝坂遺跡を広く市民に認識していただく場として、また地域住民が交流を図り、地域の活性化をめざす総合的なイベントとして「勝坂遺跡縄文まつり」を開催しました。



史跡勝坂遺跡公園普及事業（勝坂遺跡縄文まつり）

日 時 令和元年 11 月 3 日（日・祝）

来園者 907 人

(2) ミニ展示「勝坂遺跡～史跡の保護と活用～」

史跡勝坂遺跡公園を訪れる市民に国指定史跡勝坂遺跡をより理解していただくことを目的に、これまでの発掘調査成果や公園での取り組みを紹介する展示を行いました。

期 間 令和元年 11 月 3 日（日）～令和 2 年 3 月 1 日（日）

(3) 勝坂遺跡活用事業

平成 23 年 8 月より文化財調査・普及員の中から勝坂遺跡活用事業実行委員会を組織し、原則毎月第 2 日曜日に勝坂遺跡の保存・活用を目的とした普及事業と来園者へ遺跡のガイド活動を行いました。

その他普及事業一覧

事業名	講師など	実施日	参加者数
自然体験「勝坂の自然で遊ぼう～ネイチャーゲームで楽しもう～」	グリーン相模原シェアリングネイチャーの会	4月14日	21人
講演会「縄文時代の勝坂ムラの晩ごはん」	佐々木由香（パレオ・ラボ株式会社）	5月12日	22人
自然体験「縄文ムラの地形観察～谷戸を歩いて湧き水をたどろう～」	市立博物館学芸員	6月16日	10人
歴史体験「縄文人の顔を作ってみよう！～顔面把手作り～」	小島三雄（土器づくりの会）	7月14日	6人
歴史体験「土笛作り～古代の楽器を作り音色を楽しもう～」	小島三雄（土器づくりの会）	8月4日	39人
歴史体験「気分は縄文人！？～わたしの縄文土器作り～」	小島三雄（土器づくりの会）	9月8日	15人
体験教室「縄文時代の環境整備～古代の道具で草刈り体験～」	山田昌久（首都大学東京客員教授）	10月6日	12人
歴史体験「さわってみよう！発掘された縄文土器」	文化財保護課職員	12月15日	6人
自然体験「冬の里山でバードウォッチング」	市立博物館学芸員	1月19日	26人
歴史体験「縄文服作り～自分で作って縄文人に変身！～」	小島三雄（土器づくりの会）	2月9日	8人

5 文化財調査・普及員の活動

市民と行政のパートナーシップに基づいて、文化財の保存と活用を図るために発足したボランティア「文化財調査・普及員」が、文化財パトロールや教育委員会事業のスタッフとして活躍しました。令和元年度は2年に1度の新規登録者として9期生15人を迎え、合わせて63人となりました。

(1) 教育委員会主催事業への参加

ア 市民調査員として参加（発掘調査講習会修了者）

○津久井城跡測量・発掘調査（令和元年11月5日～12月12日）

イ スタッフ活動（準備・受付・参加者誘導など）

○旧石器ハテナ館まつり（令和元年9月14日）・第16回

勝坂遺跡縄文まつり（令和元年11月3日）

○有志による実行委員会形式での市からの委託事業

①古民家園保存・普及事業

- ・古民家園のいろいろによる燻蒸（月4回金曜日）
- ・毎月第4日曜日に各種普及事業を開催

②田名向原遺跡案内・普及事業

- ・原則毎月第1～4日曜日の定期案内、解説
- ・団体見学時の案内、解説
- ・解説時の来園者の現状把握

・遺跡公園周辺文化財の普及

・バスを使用した学習会の共催

③勝坂遺跡公園活用事業

- ・原則毎月第2日曜日に各種普及事業を開催
- ・事業実施後の定期案内、解説
- ・団体見学時の案内、解説

(2) 調査・普及員の自主活動

ア 地域班などでの文化財パトロール（災害時と年2回以上）

6地域班による実施（3月に報告）。



文化財調査・普及員の活動

イ 分野別グループでの調査・研究

分野別グループごとに活動。機関紙や文化財展などで研究成果を発表。

ウ 運営・広報グループ会議（年2回）

事業の企画検討及び課題の確認、文化財通信『さねさし』の編集

エ 全体会（令和元年6月8日、12月7日）

○文化財パトロール結果報告、活動成果報告

○研修

・6月8日「旧津久井町の石仏」

講師 市立博物館学芸員

・12月7日「相模原市の国指定史跡について」

講師 文化財保護課職員

オ 広報グループによる文化財通信『さねさし』の発行

第40号（令和元年6月8日）

第41号（令和元年12月7日）

6 文化財保護団体の活動

(1) 相模原市民俗芸能保存協会

会 長 加藤 明

構成団体 11 団体

番田神代神楽保存会、大島諏訪明神獅子舞保存会、下九沢御嶽神社獅子舞保存会、田名八幡宮獅子舞保存会、ぼうち唄保存会、大沼土窯搦き唄保存会、新田名音頭保存会、長徳寺盆踊保存会、藤野歌舞伎保存会、上溝シャンソン保存会、麻溝ごぼう音頭保存会

主な活動 地域の祭りなどの各種行事、小・中学校の授業への協力や、民俗芸能大会を通じ、地域文化の向上に寄与するため活動をしています。

機 関 誌 『さがみはらの民俗芸能 第41号－特集 協会設立40周年に寄せて－』500部刊行

(2) 相模原市文化財研究協議会

会 長 戸塚 厚生

構成団体 4 団体

相原の歴史をさぐる会、相模原郷土懇話会、尾崎行雄を全国に発信する会、旧笹野家住宅を考える会

主な活動 郷土の文化財について研究し、その愛護と普及に努めるとともに、学習会（公開講演会）や文化財探訪の実施などを通じ、団体相互の連絡と協調を図る活動を続けています。

機 関 誌 『相模原の自然と文化』第40号の発行

事 業 学習会（公開講演会）、文化財探訪（年2回）の開催

○学習会（公開講演会）

開催日 令和元年6月9日（日）

講 演 「民俗学から見た相模原～大正7年内郷村の調査～」

講 師 市立博物館学芸員

参加者 15 人

○文化財探訪（第1回）

開催日 令和元年10月26日（日）

名 称 「尾崎行雄（^{がくどう}号堂）と歴代天皇」



文化財探訪（第1回）

コース 尾崎号堂記念館

案 内 尾崎行雄を全国に発信する会

参加者 7 人

○文化財探訪（第2回）

開催日 令和元年11月17日（日）

名 称 「旧笹野家住宅を訪ねる～鳩川上流域の文化遺産～」

コース 下九沢分水池、梅宗寺、旧笹野家住宅、大矢氏の碑、日之森神社、八坂神社、六地藏

案 内 旧笹野家住宅を考える会

参加者 37 人



文化財探訪（第2回）

7 その他の主な普及事業

(1) 文化財保護ポスター展

神奈川県教育委員会主催「令和元年度（第48回）文化財保護ポスター」における市内出品として、くわたしたちの文化財部門>最優秀賞1点（東林中）及びく世界遺産登録をめざす鎌倉部門>入賞1点（鶴野森中）が受賞しました。これらを含め、応募された市立中学校4校全49作品を展覧しました。

○令和2年1月18日（土）～2月2日（日）

旧石器ハテナ館

(2) 文化財ホームページの充実

古民家園や旧石器ハテナ館、史跡勝坂遺跡公園などの文化財関連施設の普及事業情報を更新しました。

(3) 発掘調査現地説明会

相模原市教育委員会が行った遺跡の発掘調査において、現地で調査成果についての説明会を開催しました。

○津久井城跡発掘調査現地説明会

開催日 令和元年 11 月 24 日（日）

概要 令和元年度調査では、昨年度から継続して、庭園の池跡と考えられる遺構の北側とその上段部を調査しました。調査成果について広く一般に公開し、学習機会の提供と文化財保護の啓発を図りました。

参加者 91 人

(4) 講師派遣

博物館や市民団体などからの依頼に基づき、職員を派遣して講演・説明を表のとおり行いました。

そのほか、田名向原遺跡学習館指導員による学校などへの出張授業を 4 件行いました。

講師派遣一覧

実施月	件数	内 容	主催団体など	参加者数
4 月	1 件	相模原市立博物館考古企画展「相模原市の遺跡 2019」最新考古学調査成果発表会	相模原市立博物館	89 人
9 月	1 件	文化財調査・普及員考古班座学①	文化財調査・普及員考古班	13 人
10 月	1 件	文化財調査・普及員考古班座学②	文化財調査・普及員考古班	台風のため中止
11 月	1 件	歴史文化学科「日本考古学特論 A」	昭和女子大学	11 人
12 月	1 件	文化財調査・普及員研修会	文化財調査・普及員田名向原遺跡案内普及実行委員会	23 人
	1 件	文化財調査・普及員考古班見学①	文化財調査・普及員考古班	8 人
	1 件	シンポジウム「遺跡調査発表会を考える～遺跡調査成果をどのように公開するか～」	茅ヶ崎市教育委員会	78 人

付表

付表1 相模原市内の指定・登録文化財数内訳

(令和2年4月1日現在)

類型	種別	相模原市		神奈川県指定	国指定		国登録	合計
		指定	登録		重要	国宝・特別		
有形文化財	建造物	7	13	3	1		10	34
	絵画	2		3				5
	彫刻	14						14
	工芸品			1	2			3
	書跡							0
	典籍							0
	古文書	4						4
	考古資料	16		2				18
	歴史資料	10	12					22
無形文化財	演劇・音楽・ 工芸技術等							0
民俗文化財	風俗慣習・民俗芸能・ 民俗技術(無形)	3	7	3				13
	無形民俗文化財用の衣 服・器具等(有形)	1	26					27
記念物	遺跡(史跡)	6	17		4			27
	名勝地(名勝)		1					1
	動植物、地質鉱物 (天然記念物)	1	3	5	2	1		12
合計		64	79	17	9	1	10	180

斜線部：文化財保護法上の規定なし

※文化財保護法(昭和25年法律第214号)第2条第1項第5号及び第6号に掲げる<文化的景観><伝統的建造物群>については、県及び市条例上に定めがなく、また県域における国選定例も存在しないことから割愛した(類型枠から除外)。

付表2 指定・登録文化財一覧

指定文化財一覧：国指定10件、県指定17件、市指定64件

指定	名称など	種別など	指定年月日
国	石井家住宅 附 古図1枚	重要文化財(建造物)	昭和46.12.28
	太刀銘定吉	重要文化財(工芸品)	昭和24.2.18
	短刀銘賀州住真景 貞治六年月日	重要文化財(工芸品)	昭和30.6.22
	寸沢嵐石器時代遺跡	史跡(その他の遺跡)	昭和5.11.19
	川尻石器時代遺跡	史跡(その他の遺跡)	昭和6.7.31
			(追加)平成13.1.29
			(追加)平成16.9.30
			(追加)平成18.7.28
			(追加)令和2.3.10
	勝坂遺跡	史跡(その他の遺跡)	昭和49.7.2
			(追加)昭和55.10.22
			(追加)昭和59.1.11
			(追加)平成18.1.26
		(追加)令和元.10.16	
県	田名向原遺跡	史跡(その他の遺跡)	平成11.1.28
	オオサンショウウオ	特別天然記念物(動物)	昭和27.3.29
	ミヤコタナゴ	天然記念物(動物)	昭和49.6.25
	ヤマネ	天然記念物(動物)	昭和50.6.26
	旧青柳寺庫裡	重要文化財(建造物)	昭和56.7.17
	石楯尾神社本殿	重要文化財(建造物)	平成8.2.13

県	小原宿本陣	重要文化財(建造物)	平成 8.2.13
	紙本淡彩 十六羅漢図 久隅守景筆	重要文化財(絵画)	昭和 33.1.14
	絹本着色 熊野権現影向図	重要文化財(絵画)	昭和 34.3.6
	絹本着色 夢窓疎石像	重要文化財(絵画)	平成 19.2.9
	鱒口(普門寺)	重要文化財(工芸品)	昭和 44.12.2
	津久井郡三ヶ木遺跡出土品	重要文化財(考古資料)	昭和 36.3.14
	相模原市田名向原遺跡の住居状遺構出土の旧石器時代石器群	重要文化財(考古資料)	平成 22.2.5
	下九沢の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	昭和 51.10.19
	大島の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	昭和 51.10.19
	鳥屋の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	昭和 51.10.19
	諏訪神社の大杉	天然記念物(植物)	昭和 28.12.22
	石楠尾神社(名倉)の二本杉と社叢	天然記念物(植物)	昭和 47.2.25
	キマダラルリツバメとその生息地	天然記念物(動物)	昭和 52.11.18
	カタクリの自生地	天然記念物(植物)	昭和 53.6.23
ギフチョウとその生息地	天然記念物(植物)	昭和 57.12.28	
市	無量光寺山門	有形文化財(建造物)	平成 13.4.1
	観音寺の仁王門	有形文化財(建造物)	平成 19.4.1
	鳥屋諏訪神社本殿 附 安永四年棟札1枚	有形文化財(建造物)	平成 19.4.1
			(追加)平成 23.4.1
	大石神社の神楽殿	有形文化財(建造物)	平成 21.7.27
	牛鞆神社本殿 附 棟札1枚	有形文化財(建造物)	平成 22.4.1
	大谷家旧主屋(清兵衛新田開拓農家)	有形文化財(建造物)	平成 26.4.1
	亀ヶ池八幡宮旧本殿 附 文禄五年棟札1枚	有形文化財(建造物)	平成 28.4.1
	宗祐寺の涅槃図	有形文化財(絵画)	平成 19.4.1
	牧野山蓮乗院の両界曼荼羅図	有形文化財(絵画)	平成 20.4.1
	木造 一遍上人立像	有形文化財(彫刻)	平成 13.4.1
	木造 不動明王坐像	有形文化財(彫刻)	平成 13.4.1
	木造 神像坐像	有形文化財(彫刻)	平成 13.4.1
	木造 不動明王坐像	有形文化財(彫刻)	平成 13.4.1
	木造 弁才天坐像	有形文化財(彫刻)	平成 13.4.1
	顕鏡寺の木造阿弥陀如来坐像	有形文化財(彫刻)	平成 19.4.1
	福寿院の木造薬師如来坐像	有形文化財(彫刻)	平成 20.4.1
	浄禅寺の木造十一面観音坐像 附 鞆仏・木造十一面観音坐像	有形文化財(彫刻)	平成 20.4.1
	八幡神社の銅造聖観音菩薩立像	有形文化財(彫刻)	平成 20.4.1
	桂林寺の石造地藏菩薩坐像	有形文化財(彫刻)	平成 20.4.1
	浄光寺の木造阿弥陀如来坐像	有形文化財(彫刻)	平成 20.4.1
	普門寺の木造聖観音菩薩立像	有形文化財(彫刻)	平成 20.4.1
	井原寺の木造聖観音菩薩立像	有形文化財(彫刻)	平成 22.4.1
	小原・桂林寺の木造阿弥陀如来立像	有形文化財(彫刻)	平成 29.4.1
	長松寺文書	有形文化財(古文書)	平成 13.4.1
	無量光寺文書	有形文化財(古文書)	平成 13.4.1
	当麻郷野帳	有形文化財(古文書)	平成 13.4.1
	光明寺文書	有形文化財(古文書)	平成 21.7.27
	田名坂上遺跡出土三彩小壺	有形文化財(考古資料)	平成 16.4.1
	田名塩田遺跡群出土黒曜石原石	有形文化財(考古資料)	平成 24.4.1
勝坂遺跡出土縄文時代草創期遺物	有形文化財(考古資料)	平成 24.4.1	
当麻東原古墳及び東原遺跡出土品	有形文化財(考古資料)	平成 24.4.1	
矢掛・久保遺跡出土品	有形文化財(考古資料)	平成 24.4.1	

市	勝坂有鹿谷祭祀遺跡出土の祭祀遺物 かつさかある か やとさいし いせき	有形文化財(考古資料)	平成 25. 4. 1
	下森鹿島遺跡第Ⅲ文化層出土の石核 しももり か しまいせき	有形文化財(考古資料)	平成 26. 4. 1
	橋本遺跡出土の土偶	有形文化財(考古資料)	平成 26. 4. 1
	寺原遺跡出土の線刻画土器 てらほら いせき	有形文化財(考古資料)	平成 26. 4. 1
	田名塩田遺跡群出土のクルミ形土器	有形文化財(考古資料)	平成 28. 4. 1
	勝坂遺跡D区出土のマメ圧痕土器	有形文化財(考古資料)	平成 28. 4. 1
	田名半在家遺跡G地点出土の龍文鏡	有形文化財(考古資料)	平成 28. 4. 1
	田名塩田遺跡群出土の真脇式土器	有形文化財(考古資料)	平成 30.9.30
	中野大沢出土の弥生土器	有形文化財(考古資料)	平成 30.9.30
	苦久保遺跡第3地点出土の朱書土器	有形文化財(考古資料)	平成 30.9.30
	大日野原遺跡出土の土偶付深鉢形土器及び人体文深鉢形土器 おひのつばら	有形文化財(考古資料)	令和元 . 9.30
	中和田延文四年の板碑(双碑) いたび	有形文化財(歴史資料)	平成 13. 4. 1
	上矢部乾元二年の画像板碑 けんげん	有形文化財(歴史資料)	平成 13. 4. 1
	蓮乗院の順席	有形文化財(歴史資料)	平成 14. 4. 1
	相澤日記	有形文化財(歴史資料)	平成 15. 4. 1
	上溝正応五年の板碑	有形文化財(歴史資料)	平成 16. 4. 1
	相模野周辺三十六ヵ村入会絵図	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
	小泉道場神文血判帳並びに序目録	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
	相州津久井領絵図(平本家本)	有形文化財(歴史資料)	平成 19. 4. 1
	築井古城記碑	有形文化財(歴史資料)	平成 19. 4. 1
	沢井延文六年の阿弥陀三尊来迎像陽刻板碑	有形文化財(歴史資料)	平成 20. 4. 1
	番田の神代神楽	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
	田名八幡宮の的祭 まともち	無形民俗文化財(風俗慣習)	平成 13. 4. 1
	相模の大風揚げ	無形民俗文化財(風俗慣習)	平成 22. 4. 1
	村富神社の獅子頭 むらとみ	有形民俗文化財(民俗芸能用器具)	平成 13. 4. 1
	無量光寺境内及び笈退の遺跡 むいしやう	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
	惣吉稲荷境内	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
	当麻谷原古墳(1号墳) たいま	史跡(古墳)	平成 13. 4. 1
	当麻東原古墳	史跡(古墳)	平成 13. 4. 1
	相模野基線北端点	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
龍像寺の岡野氏墓地	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1	
城山のウラジロガシ	天然記念物	平成 21.7.27	

国登録有形文化財一覧：10件

名称など	種別など	登録年月日
横浜市水道局青山水源事務所旧青山取水口	有形文化財(建造物)	平成 10.10. 9
横浜市水道局青山水源事務所旧青山沈殿池	有形文化財(建造物)	平成 10.10. 9
中村家住宅主屋	有形文化財(建造物)	平成 18. 3. 2
神原家住宅長屋門	有形文化財(建造物)	平成 18.10.18
遠藤家住宅主屋	有形文化財(建造物)	平成 18.10.18
遠藤家住宅衣装蔵	有形文化財(建造物)	平成 18.10.18
遠藤家住宅穀蔵	有形文化財(建造物)	平成 18.10.18
和智家住宅主屋	有形文化財(建造物)	平成 18.10.18
旧笹野家住宅主屋	有形文化財(建造物)	平成 27.11.17
旧笹野家住宅長屋門	有形文化財(建造物)	平成 27.11.17

市登録文化財一覧：79件

名称など	種別など	登録年月日
清水家旧主屋・長屋門	有形文化財(建造物)	平成 13. 4. 1

福田家の長屋門	有形文化財(建造物)	平成 14. 4. 1
笹野家の長屋門	有形文化財(建造物)	平成 14. 4. 1
牛久保家の長屋門	有形文化財(建造物)	平成 15. 4. 1
畑地かんがい用水東西分水工	有形文化財(建造物)	平成 15. 4. 1
畑地かんがい用水大野支線	有形文化財(建造物)	平成 15. 4. 1
旧陸軍通信学校将校集会所(相模女子大学第1本部棟)	有形文化財(建造物)	平成 15. 4. 1
宝泉寺の石灯籠	有形文化財(建造物)	平成 20. 4. 1
普門寺の観音堂	有形文化財(建造物)	平成 20. 4. 1
川尻八幡宮の春日神社本殿	有形文化財(建造物)	平成 20. 4. 1
川尻八幡宮本殿	有形文化財(建造物)	平成 20. 4. 1
吉野宿ふじや	有形文化財(建造物)	平成 26. 4. 1
小倉橋	有形文化財(建造物)	平成 27. 4. 1
清兵衛新田開墾記念碑	有形文化財(歴史資料)	平成 13. 4. 1
幸延寺の古銭	有形文化財(歴史資料)	平成 15. 4. 1
旗本大岡義成夫妻の墓碑	有形文化財(歴史資料)	平成 16. 4. 1
新磯学校木扁額	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
上溝学校木扁額	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
下九沢小泉家の芭蕉句碑	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
下九沢八坂神社の芭蕉句碑	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
上溝本町の芭蕉句碑	有形文化財(歴史資料)	平成 17. 4. 1
伝津久井城主内藤氏の墓	有形文化財(歴史資料)	平成 19. 4. 1
宝泉寺の板碑	有形文化財(歴史資料)	平成 20. 4. 1
力士追手風喜太郎寄進の四神	有形文化財(歴史資料)	平成 20. 4. 1
旧陸軍電信第一連隊 電信神社碑及び奠嘗訓辞碑	有形文化財(歴史資料)	平成 27. 4. 1
相原正泉寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
橋本の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
淵野辺龍像寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
大島長徳寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
大島日々神社の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
下九沢六地藏の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
下九沢宮下の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
田名山王坂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
田名南光寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
上溝観音堂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
上溝久保ヶ谷戸根岸墓地の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
無量光寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
下溝古山の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 16. 4. 1
大島上台の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
小倉宮原の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
原宿地藏堂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
久保沢観音堂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
谷ヶ原大正寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
小松薬師堂の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
太井大蔵寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
三井の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
中野清雲庵の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
中野友林寺の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
寸沢嵐沼本の徳本念仏塔	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
梅宗寺の百観音	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1

久保沢観音堂の百体観音	有形民俗文化財(風俗慣習用物件)	平成 23. 4. 1
上溝のぼうち唄	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
大沼の土窯つき唄	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
下九沢御嶽神社の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
大島諏訪明神の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
田名八幡宮の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 13. 4. 1
鳥屋の獅子舞	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 19. 4. 1
藤野の村歌舞伎	無形民俗文化財(民俗芸能)	平成 21.7.27
橋本の棒杭(大山道道標)	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
照手姫伝説伝承地	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
でいらぼっち伝説伝承地	史跡(その他の遺跡)	平成 13. 4. 1
元橋本遺跡	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
上磯部の土塁	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
新田稲荷神社の呼ばわり山	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
烏山領制札場跡	史跡(その他の遺跡)	平成 14. 4. 1
内藤清成陣屋跡	史跡(その他の遺跡)	平成 17. 4. 1
烏山用水の石積み	史跡(その他の遺跡)	平成 17. 4. 1
万平穴	史跡(その他の遺跡)	平成 17. 4. 1
新戸の掲示場跡	史跡(その他の遺跡)	平成 18. 4. 1
新戸の一里塚	史跡(その他の遺跡)	平成 18. 4. 1
大島中ノ郷のヤツボ	史跡(その他の遺跡)	平成 18. 4. 1
大島水場のヤツボ	史跡(その他の遺跡)	平成 18. 4. 1
溝口桂巖ゆかりの地	史跡(その他の遺跡)	平成 19. 4. 1
千部塚伝承地	史跡(その他の遺跡)	平成 21.7.27
大島古清水上組のヤツボ	史跡(その他の遺跡)	平成 25. 4. 1
旧陸軍通信学校将校集会所庭園(相模女子大学フランス庭園)	名勝(庭園)	平成 15. 4. 1
勝坂の照葉樹林	天然記念物(植物)	平成 13. 4. 1
勝坂のホトケドジョウ	天然記念物(動物)	平成 15. 4. 1
城山御林の「江川ヒノキ」	天然記念物(植物)	平成 27. 4. 1

付表3 市指定・登録無形民俗文化財保持団体の活動(主なもの)

番田の神代神楽【市指定】 (番田神代神楽保存会)		
令和元年 8月 25日	例祭	番田諏訪神社
令和元年 8月 26日	例祭	下九沢御嶽神社
令和元年 9月 15日	例祭	亀ヶ池八幡宮
田名八幡宮的祭【市指定】 (田名八幡宮的祭保存会)		
令和2年 1月 6日	的祭	田名八幡宮
鳥屋の獅子舞【県指定・市登録】 (鳥屋獅子舞保存会)		
令和元年 8月 10日	例祭	鳥屋諏訪神社
下九沢御嶽神社の獅子舞【県指定・市登録】 (下九沢御嶽神社獅子舞保存会)		
令和元年 8月 26日	例祭	下九沢御嶽神社
令和元年 10月 30日	体験活動	九沢小学校
大島諏訪明神の獅子舞【県指定・市登録】 (大島諏訪明神獅子舞保存会)		
令和元年 8月 25日	例祭	大島諏訪明神

大沼の土窯つき唄【市登録】 (大沼土窯搦き唄保存会)		
令和元年 10月 20日	大野中地区ふるさとまつり	大野小学校
令和元年 11月 17日	大沼自治会交流会	大沼ふれあい広場
田名八幡宮の獅子舞【市登録】 (田名八幡宮獅子舞保存会)		
令和元年 8月 3日	田名ふるさとまつり	田名中学校校庭
令和元年 9月 1日	例祭	田名八幡宮
藤野の村歌舞伎【市登録】 (藤野歌舞伎保存会)		
令和元年 10月 5・6日	第28回藤野歌舞伎公演	藤野芸術の家クリエーションホール

付表4 補助金・奨励金交付一覧

区分	種別など	対象文化財	金額(円)
市指定文化財	有形文化財(建造物) 6件	無量光寺山門、観音寺の仁王門、鳥屋諏訪神社本殿 附 安永四年棟札1枚、大石神社の神楽殿、牛鞍神社本殿 附 棟札1枚、亀ヶ池八幡宮旧本殿 附 文禄五年棟札1枚	各 50,000
	有形文化財(建造物以外) 26件	木造一遍上人立像、木造不動明王坐像(下溝八幡宮)、木造神像坐像、木造不動明王坐像(磯部八幡宮)、木造弁才天坐像、長松寺文書、無量光寺文書、中和延文四年の板碑(双碑)、上矢部乾元二年の画像板碑、蓮乗院の順席、相澤日記、上溝正応五年の板碑、宗祐寺の涅槃図、顕鏡寺の木造阿弥陀如来坐像、相州津久井領絵図(平本家本)、築井古城記碑、牧野山蓮乗院の両界曼荼羅図、福寿院の木造薬師如来坐像、浄禅寺の木造十一面観音坐像 附 鞆仏・木造十一面観音坐像、八幡神社の銅造聖観音菩薩立像、桂林寺の石造地藏菩薩坐像、浄光寺の木造阿弥陀如来坐像、普門寺の木造聖観音菩薩立像、沢井延文六年の阿弥陀三尊来迎像陽刻板碑、井原寺の木造聖観音菩薩立像、小原・桂林寺の木造阿弥陀如来立像	各 20,000
	無形民俗文化財 3件	番田の神代神楽、田名八幡宮の的祭、相模の大凧揚げ	各 135,000
	有形民俗文化財 1件	村富神社の獅子頭	20,000
	史跡(1,000㎡以上) 1件	無量光寺境内及び笈退の遺跡	40,000
	史跡(1,000㎡未満) 2件	惣吉稲荷境内、龍像寺の岡野氏墓地	各 30,000
	小計 39件	※同一の所有者等に対する交付額は 135,000 円を超えない額とする。	1,335,000
市登録文化財	有形文化財(建造物) 9件	清水家旧主屋・長屋門、福田家の長屋門、牛久保家の長屋門、旧陸軍通信学校将校集会所(相模女子大学第一本部棟)、畑地かんがい用水東西分水工、宝泉寺の石灯籠、普門寺の観音堂、川尻八幡宮の春日神社本殿、川尻八幡宮本殿	各 35,000
	有形文化財(建造物以外) 9件	清兵衛新田開墾記念碑、幸延寺の古銭、旗本大岡義成夫妻の墓碑、下九沢小泉家の芭蕉句碑、下九沢八坂神社の芭蕉句碑、上溝本町の芭蕉句碑、伝津久井城主内藤氏の墓、宝泉寺の板碑、力士追手風喜太郎寄進の四神	各 15,000
	無形民俗文化財 7件	上溝のぼうち唄、大沼の土窯つき唄、下九沢御嶽神社の獅子舞、大島諏訪明神の獅子舞、田名八幡宮の獅子舞、鳥屋の獅子舞、藤野の村歌舞伎	各 90,000
	有形民俗文化財 21件	相原正泉寺の徳本念仏塔、橋本の徳本念仏塔、淵野辺龍像寺の徳本念仏塔、大島長徳寺の徳本念仏塔、大島日々神社の徳本念仏塔、下九沢六地藏の徳本念仏塔、下九沢宮下の徳本念仏塔、上溝観音堂の徳本念仏塔、上溝久保ヶ谷戸根岸家墓地の徳本念仏塔、下溝古山の徳本念仏塔、無量光寺の徳本念仏塔、原宿地藏堂の徳本念仏塔、小倉宮原の徳本念仏塔、久保沢観音堂の徳本念仏塔、谷ヶ原大正寺の徳本念仏塔、久保沢観音堂の百体観音、小松薬師堂の徳本念仏塔、太井大蔵寺の徳本念仏塔、三井の徳本念仏塔、寸沢嵐沼本の徳本念仏塔、梅宗寺の百観音	各 15,000
	史跡(1,000㎡以上) 1件	上磯部の土塁	30,000
	史跡(1,000㎡未満) 8件	橋本の棒杭(大山道道標)、新田稲荷神社の呼びわり山、内藤清成陣屋跡、烏山用水の石積み、万平穴、大島水場のヤツボ、千部塚伝承地、大島古清水上組のヤツボ	各 20,000
	名勝 1件	旧陸軍通信学校将校集会所庭園(相模女子大学フランス庭園)	30,000
	小計 58件	※市と共有している文化財については総額から按分した額を交付した。	1,595,000
	団体	文化財保護団体 2件	相模原市民俗芸能保存協会 相模原市文化財研究協議会
小計 2件			193,000
合計 99件			3,123,000

付表5 刊行物一覧

令和元年度は、下記の調査報告書などを刊行しました。

書名	発行部数
川尻石器時代遺跡Ⅲ	300
相模原市文化財年報 平成30年度の成果	300
相模原の文化財 追録版1(シート)158	1,000

令和元年度中、下記の資料を行政資料コーナーで販売しました。

書名	価格(円)
相模原市文化財年報 平成30年度の成果	1,060
相模原市文化財年報 平成29年度の成果	970
相模原市文化財年報 平成28年度の成果	870

相模原市文化財年報 平成 27 年度の成果	1,110
相模原市文化財年報 平成 26 年度の成果	1,140
相模原市文化財年報 平成 25 年度の成果	840
相模原市文化財年報 平成 24 年度の成果	570
平成 24 年文化財年報	550
平成 23 年文化財年報	550
相模原の文化財<一括> (バインダー・追録版用 バインダー付き) ①～141	2,810
相模原の文化財 (バインダー付き) ①～③⑧	950
相模原の文化財 追録版 1 (シート) ③⑨～④⑥	100
相模原の文化財 追録版 2 (シート) ④⑦～	100
相模原の文化財 追録版 3 (シート) ～	170
相模原の文化財 追録版 4 (シート) ～	110
相模原の文化財 追録版 5 (シート) ～	70
相模原の文化財 追録版 6 (シート) ～	120
相模原の文化財 (追録用バインダーのみ)	580
相模原の文化財 追録版 7 (シート) ～110	160
相模原の文化財 追録版 8 (シート) 111～116	100
相模原の文化財 追録版 9 (シート) 117～122	100
相模原の文化財 追録版 10 (シート) 123～135	100
相模原の文化財 追録版 11 (シート) 136～141	150
相模原の文化財 追録版 12 (シート) 142～145	90
相模原の文化財 追録版 13 (シート) 146～149	100
相模原の文化財 追録版 14 (シート) 150～153	80
相模原の文化財 追録版 15 (シート) 154	60
相模原の文化財 追録版 16 (シート) 155～157	80
相模原の文化財 追録版 17 (シート) 158	80
ぼうち唄・土窯搦き唄 (テープ)	600
橋本遺跡	1,000
城山町講中調査報告書	1,000
城山町小祠報告書	1,000
城山町民具所在目録	1,900
つくい町の屋号	1,700
つくい町の古道	1,800
つくい町の地名	1,800
津久井町の歴史今昔	1,000
つくい町関東大震災体験記録集	1,900
津久井城の調査 1996-2001	2,550
津久井城の調査 2	500
文化財調査書「郷土さがみこ」第 1・2 集千木良・ 内郷・与瀬地区	1,200
文化財調査書「郷土さがみこ」第 3 集寺院号	1,240
文化財調査書「郷土さがみこ」第 4 集寺社宝物集	1,240
文化財調査書「郷土さがみこ」第 5 集寺社・小祠	1,300
文化財調査書「郷土さがみこ」第 6 集廿三夜溝・ 塔調査編	600
文化財調査書「郷土さがみこ」第 7 集銘木調査編	1,050
文化財調査書「郷土さがみこ」第 8 集史跡編	900
文化財調査書「郷土さがみこ」第 9 集屋号編	900
文化財調査書「郷土さがみこ」第 10 集仏像編	1,500

文化財調査書「郷土さがみこ」第 11 集古道編	1,500
文化財調査書「郷土さがみこ」第 12 集地名編	1,700
ふじの文化財探訪	1,800
ふじの町の樹木 附名勝と動植物	1,030
藤野物語	600
藤野物語 2	300
藤野物語 3	300
藤野物語 4	500
ふじのの蝶	1,000
ふじ乃町の文化財 広報ふじのより	1,030
ふじ乃町の文化財 広報ふじのより第 2 集	1,000
ふじ乃町の民俗文化財第 1 集	800
ふじ乃町の民俗文化財第 2 集	1,030
ふじ乃町の民俗文化財第 3 集	1,000
ふじ乃町の馬	1,000
ふじ乃の野立石造群	1,600
ふじ乃の野立石造群・神社と寺院	1,100
会報文化財第 1 号～6 号	510
会報文化財第 7 号～10 号	610
会報文化財第 11 号	800
会報文化財第 12 号	650
会報文化財第 13・14 号	700
ふじ乃町の芸能	1,030
ふじ乃町の古道	2,000
ふじ乃町の年中行事	1,030
ふじ乃町の埋蔵文化財	1,030
ふじ乃町の旧寺院	1,030
戦時中の体験 (第一集)	200
戦時中の体験 (第二集)	300
戦時中の体験 (第三集)	800
藤野の石仏	1,330
藤野町の仏像	1,500
ふじ乃町の職人と諸道具	1,030
ふじ乃町の神社と寺院	1,030
ふじ乃町の地名 附屋号	1,030
ふじ乃町の石文化	1,050
野立石仏調査報告書	1,350
ふじのことば～藤野町の方言	1,700
ふじの郷	400
藤野町の文化財地図	300
「田名向原」旧石器時代遺跡の調査	400
田名向原遺跡 I (CD-ROM)	1,050
田名向原遺跡 II	2,000
田名向原遺跡 III	1,600

文化財保護・教育普及・学術研究を目的とする場合は、著作権者の承諾なく、この報告書の一部を複製して利用できます。なお、利用にあたっては出典を明記してください。

相模原市文化財年報

令和元年度の成果

発行日 令和2年8月31日
編集・発行 相模原市教育委員会
教育局 生涯学習部 文化財保護課

〒252-5277

神奈川県相模原市中央区中央2丁目11番15号

電話 042 (769) 8371

e-mail bunkazai@city.sagamihara.kanagawa.jp